

作家、作品一覧

アンケート回答やオフ会で挙がった作家、作品です。PBは新品で購入できるかどうか。1月中旬のAmazonjoで調べています。中古PBはAmazonマーケットプレイスのほか紀伊国屋Bookwebを参考にし、送料込千円以内を安価としました。

作家名	作品名	PB	ebook	コメント(アンケート回答他より)
Allyson James	アリソン・ジェームズ 1 Dragon Heat 黄金の指に奏でられ	○	○	
Anne Mather	アン・メイザー 2 Wild Concerto ラブ・コンチェルト	—	—	Dragon Series1。コンテンポラリー。母の恋人に恋してしまった少女。大人になって…という話。ドロドロしてそうですがそうでもなかった。／中古PB安
Candace Camp	キャンディス・キャンプ 3 The Hidden Herat 隠遁公爵、愛に泣く	—	○	
	4 So Wild A Heart 放蕩貴族、愛を知る	—	○	放蕩貴族～ 普通の歴史カルの王道／中古PB安
	5 花嫁たちに捧ぐ詩			
Carla Kelly	カーラ・ケリー 6 Mrs. Drew Plays Her Hand ふたたび、恋が訪れて	○	○	理由は書くまでもないでしょう。／時代を共有している現代作家ゆえの共感性と、ストーリー構成・展開ともにロマンス本を超えた普遍性が高い作品のため、ロマンス初心者にとってのゲートウェイとなりやすいと思われる。どれも適作。
	7 Reforming Lord Ragsdale 放蕩貴族を更生させるには	—	○	
Charlotte Bronte	シャーロット・ブロンテ 8 Jane Eyre ジェーン・エア	○	○	
Cheryl St.John	シエリル・セントジョン 9 Sweet Annie (未訳)	—	○	アメリカン歴史カルのいいよね。スウィートとありますが、後半少しダークですからご注意を。／中古PB安
Connie Brockway	コニー・ブロックウェイ 10 My Dearest Enemy ふりむけば恋が	○	○	
	11 The Bridal Season 純白の似合う季節に	○	○	英文は難しいとのことですが和訳を側にチャレンジ！／薔薇色の～ ローズハンター1作目、ロマンス+αの面白さ。
	12 My Seduction 薔薇色の恋が私を	○	○	
Deborah Smith	デボラ・スミス 13 A Place to Call Home (未訳)	○	○	初恋に涙したい方に。読みやすさ★3
Deirdre Martin	ディアドレ・マーティン 14 Icebreaker (未訳)	○	○	Berkley Sensation8。北米4番目に人気のあるプロスポーツ、アイスホッケーを題材にしたさわやかスポーツロマンス。シリーズ8冊目ですが、途中から読んでも大丈夫。
Diana Gabaldon	ダイアナ・ガバルトン 15 Outlander 時の旅人クレア	○	○	オフ会に熱狂的ファンが3名いるのです。ごり押し。／初心者にあんな毒薬を盛るのは躊躇する(笑)。

Diane Farr	ダイアン・ファー	16	The Nobody	禁断のワルツをあなたと	—	○	キスシーンしかないし、会話が主体でちょっとミステリーあり。地味ながら良作と思いました。／中古PB安(紀伊国屋Bookweb)
Donna Boyd	ドナ・ボイド	17	The Passion	パッション	○	—	パラノーマル。人狼と人間の間には深く暗い川があるのです。読みやすさ★3
Donna Fasano		18	The Merry-Go-Round	(未訳)	○	○	自分の普段の行動、思考を改めて考えさせられる「為になる一冊」でした。主人公の行動はロマンスのヒロインとしてはどうなの？って感じですが、逆に共感を呼び、パラノーマルとは真逆のとても現実的な作品。
E.L.James	EL・ジェイムス	19	Fifty Shades of Grey	フィフティ・シェイズ・オブ・グレイ	○	○	
Edith Maude Hull	EM・ハル	20	The Sheik	シーク 灼熱の恋	○	○	映画化しているので洋画が好きな人にはてっとりばやくおすすめできるかなあ、と。
Elizaabeth Voughan	エリザベス・ヴォーン	21	Warprize	空色の瞳の異邦人	○	○	ロマンスだってことを知らなければ、中高時代に読んだ異世界物のさわやか系ライトノベルだと思って読んでいたかもれません。
Elizabeth Boyle	エリザベス・ボイル	22	Something About Emmaline	理想の妻のたくらみは	○	○	オーロラブックスが出さなくなってボイル作品が読めないのは寂しい。
		23	The Leopard Prince	雨上がり恋人	○	—	この作家の英語が好きなので、ゴリ押し。文章が上手。初期のシリーズ(Prince Trilogy)から最新のもの(Maiden Lane)まで、amazon.co.jpで入手できる。「あ、悪くない」と思ったロマンス初心者さんが手軽に購入できます。前2者よりもホットですが、ストーリーや登場人物の心理に沿ってるので、割と気にならないかも。The Leopard Prince Trilogyのなかでは、登場人物の設定が一番魅力的(個人的な意見ですが)。ヒーローヒロインの身分差が逆転していることによる心理的葛藤や妹のエピソードなどが、「ロマンスって甘甘だよな」な思い込みに戻して、小説として面白いかと。Lord of Hoytのシリーズでは最高傑作との謳い文句のシリーズから最新作を。Godric St. Johnがきた——！！！！！！となってる私。To Seduce もし、未発売のものは対象外なら、The Legend of the Four Soldiersから2作目のこれを。
Elizabeth Hoyt	エリザベス・ホイト	24	Lord of Darkness	(未訳)	○	—	
		25	To Seduce A Sinner	道化師と内気な花嫁	○	—	
Elizabeth Thornton	エリザベス・ソートン	26	To Love An Earl	プライドと情熱と	—	—	傲慢ヒーローと気の強い美女ヒロイン。戦闘シーンありでストーリーもドラマチック。／中古PB安(紀伊国屋Bookweb)
Eloisa James	エロイザ・ジェームス	27	Kiss Me, Annabel	見つめあうたび	○	○	サセックス姉妹シリーズ。

Fern Michaels	ファン・マイケルス [＊]	28	Pride & Passion	気まぐれな誘惑	○	—	ヒストリカル。美人アメリカ人未亡人、ブラジルの農園で大奮闘。ヒーローが素敵です。
Georgette Heyer	ジョージエット・ヘイヤー	29	These Old Shades	愛の陰影	○	○	ロマンス作家とファンの両者から絶大な支持を集めるヒストリカルロマンスの始祖。／王道。オースティンほど古典的ではなく、現代作家ほど官能描写に明け暮れていない。会話、感情、風俗、慣習だけでロマンスを語る、ヒストリカルロマンスの入門には最適。
		30	Devil's Cub	悪魔公爵の子	○	○	
		31	Venetia	令嬢ヴェネシア	○	○	
Grace Barrowes	グレース・ハローズ [＊]	32	The Heir	伯爵の求婚	○	○	カーラ・ケリーに比べてロマンス度が高く、ロマンス本の王道を決して踏み外さないながらも読ませることができる稀有な作品のひとつ。ロマンス本のお約束はほぼ踏襲しており、初心者には良作。個人的なお勧めは『告白』。『求婚』にくらべて、ヒーローの人生再生も描かれているから。
		33	The Soldier	伯爵の告白	○	○	
Iris Johansen	アイリス・ジョハンセン	34	The Magnificent Rogue	女王の娘	○	○	
J.D. Robb	J.D.ロブ [＊]	35	Naked in Death	この悪夢が消えるまで	○	○	In Death Series1。舞台は近未来のアメリカ、NY。2012年12月現在本編だけで35冊。番外編多数。とりあえず最初の一冊をどうぞ。／ノーラ・ロバーツ別名義。／ノーラ名義を読んで、彼女の作品の根底にあるブレない部分を感じていただいてから、こちらを読んでもらいたい。／もうこれはWalking Orgasmと呼ばれるヒーローRoarkeの魅力につきます。
J.R. Ward	J.R.ウォード [＊]	36	Dark Lover(BDB1)	黒き戦士の恋人	○	○	種族として衰退の危機にあるヴァンパイアとヴァンパイア絶滅を図る組織との壮絶な戦い。読みやすさ★3／これは、誰が何と言おうと外せないシリーズです(断言)。第2巻を無理やりランクインさせてみました。／読書量の多い人ならこのシリーズも面白いはず!お話はともかく(!?), キャラクターで読ませる作家だから、パラノーマルロマンス本初心者にお勧めしても大丈夫だと思います(大いなる個人的偏見&願望付)／初心者向きではないと言われていますが、私が2作目に読んだのがこれで、ロマンスにはまったきっかけの本です。本能の大切さを忘れがちな現代人にとって、貴重なためになるシリーズ(嘘やろ…)。公式非公式共ネットでの情報量の多さも、日本国内では孤立しがちな洋書読みにとってはありがたいと思います。
		37	Lover Eternal(2)	永遠なる時の恋人	○	○	
		38	Lover Revealed(4)	闇を照らす恋人	○	○	
		39	Lover Unbound(5)	(未訳)	○	○	
Jane Austen	ジェイン・オースティン	40	Pride and Prejudice	高慢と偏見	○	○	時代を超えたロマンスの王道。英語そのものは、古典英語かもしれないが、映像化(英米共に)も多々されており、作品自体に接する媒体が複数あるので、ロマンス初心者に対して多面的なアプローチが可能。
		41	Persuasion	説得	○	○	

Janet Dailey	ジャネット・デイリー	42	The Hostage Bride	もう花嫁なのに	○	○	(自分の10冊に選ばなかったがこの作家は)古典中の古典。
Janet Mullany	ジャネット・ムラニー	43	Improper Relations	結婚は赤い糸のきまぐれ	○	—	吸血鬼ものからジェインオースティンものまで幅広く書いてる作家さん。ドタバタコメディを二作。軽いノリで読めますし、言われなければロマンスとは気付かないかもレベル。読了感がいいのもポイント高し。
		44	A Most Lamentable Comedy (未訳)		○	○	
Jayne Ann Krentz	ジェイン・アン・クレンツ	45	Absolutely Positively	優しい週末に	—	○	
Jean Webster	ジャン・ウェブスター	46	Dear Daddy Long Legs	あしながおじさん	○	○	
		47	Dear Enemy	続あしながおじさん	○	○	
Jeaniene Frost		48	Halfway to the Grave	(未訳)	○	○	Night Huntressシリーズ1巻。知的ではないし、うまく言えません何かガチャガチャしている(笑)。でも1巻から2巻にかけての興奮度がすごいので、ドキドキわくわくしたい人におすすめ。
Jen Holling	ジェン・ホリング	49	My Wicked Highlader	ハイランダーと魔法の乙女	○	○	キルト美丈夫と魔女家系のお姫様。3部作です。
Jennifer Crusie	ジェニファー・クルジー	50	Anyone But You	(未訳)	○	○	10歳も年下の青年医師との仲を取り持つのはバセットハウンドのミックス犬。
Jo Beberley	ジョー・ベヴァリー	51	An Unwilling Bride	(未訳)	○	—	みっちり感のつよい文章ですが、好きです。再販が出ていますので推薦。ラブシーンがほとんどなく、登場人物の心理と設定だけで引張る。
Johanna Lindsey	ジョアンナ・リンジー	52	Love Only Once	令嬢レジーナの決断	○	○	
Jude Deveraux	ジュード・デブロー	53	A Knight in Shining Armor	時のかなたの恋人	○	○	中世に生きる男と現代に生きる女が運命によって結びつけられたとき、愛と責任の間で葛藤が生まれる。読みやすさ★3/タイムスリップラブロマンスで、まだロマンス文庫がなかった90年代に新潮社からひっそり出版された作品。その後ガバルドンへと続く流れの源流に近いかと。コンテナのと新潮社のバイアスが入っているので初心者向けに一票。
Judith Ivory	ジュディス・アイボリー	54	Proposition	舞踏会のレッスンへ	—	○	
Judith McNaught	ジュディス・マクナート	55	Paradice	パラダイスを君に	○	—	キーワードはすれ違い、誤解。本書が気に入ったらスピノフの"Perfect"もどうぞ。読みやすさ★3
Julie Garwood	ジュリー・ガーウッド	56	The Bride	太陽に魅せられた花嫁	○	—	The Bride 政略結婚だってロマンスになるんだよ。
		57	Mercy	標的のミシェル	○	○	

Julie James	ジュリー・ジェームズ	58	Just the Sexiest Man Alive	嫌いだけど大好きなあなた	○	○	世界一セクシーな男性と、ヒロイン。ホットなシーンはちょっと、というヒロにも。
		59	The Duke and I	恋のたくらみは公爵と	○	○	ブリジャートンシリーズは明るく前向きな内容で読み心地がさわやか。どれをとってもOK。／The Duke ブリジャートン子爵家8人兄妹のシリーズ全8冊の第1巻目。ユーモアたっぷり仲よし家族。／The Viscount 面白くて読みやすい。／An Offer リアル・シンデラストーリー。／やはりQuinnでしょう。明るい英語で、楽しいです。日本のamazonで多数のタイトルが入手可能です。Mr Cavendish ロマンسと同じくらいヒーローとヒロインそれぞれのアイデンティティの葛藤に焦点があてられており、そこが推薦ポイント。Wyndhamシリーズ2作目ですが、1作目は読まなくてもいいと思います(でも、これは、Quinnにしては、押さえた筆致です)。To Sir Phillip ブリジャートン・シリーズからなら5作目のこれを推薦。このヒロインの「結婚願望」が、やはり小説的な奥行きを与えています。
		60	The Viscount Who Loves Me	不機嫌な子爵のみる夢は	○	○	
Julia Quinn	ジュリア・クイン	61	An Offer From A Gentleman	もう一度だけ円舞曲を	○	○	
		62	Romancing Mister Bridgerton	恋心だけ秘密にして	○	○	
		63	To Sir Phillip, With Love	まだ見ぬあなたに野の花を	○	○	
		64	Mr Cavendish, I Presume	ウィンダム公爵とつれない許嫁	○	○	
		65	Simply Sexual	背徳のレッスン	○	○	Kate Pearce
	ケイト・ピアース	66	Simply Wicked	背徳のデザイナー	○	○	
		67	Simply Insatiable	背徳のレディ	○	○	
Kathleen Woodiwiss	キャサリン・ウッドウィス	68	The Flame and the Flower	炎と花	○	○	
Kerrellyn Sparks	ケリリン・スパークス	69	All I Want for Christmas is a Vampire	(未訳)	○	○	シリーズものですが、パラノーマルにしてはそんなにホットでもないしお茶目でライト、そして英語が読みやすかった…。
Kresley Cole	クレスリー・コール	70	A Hunger Like No Other	満月の夜に	○	○	トンデモでホットではじけているがストーリーバランスは抜群。
Larissa Ione	ラリッサ・イオーネ	71	Pleasure Unbound	危険なエクスタシーの代償	○	—	私のような初心者でもサクサク読めたのは、ERやバフィーが好きだったからかもしれません。
Laura Lee Guhrke	ローラ・リー・ガーク	72	The Marriage Bed	愛の眠りは琥珀色	○	○	たぶん、一般受けしない。わたしがロマンスにはまった一冊。まあ、ひどいヒーローなんです、奥さんっ！わたし、最初に読んだのがローラ・キンセイル(ロマンスとは知らずに、博多-東京間の新幹線で読むのに一番コストパフォーマンスがよさそうという理由で、博多駅にて運命のお買い上げ)。そして、たぶん、次の次に読んだのが、これ。「ロマンスってこんなブラックなんだ！」と瞠目。ヒストリカルに目覚めました。なので、他の誰かも目覚めるかも(笑)

Laurie McBain	ローリー・マクベイン	73	Wild Bells to the Wild Sky	恋と海と冒険と	—	—	映画化できそうなくらいの冒険ものです。最近の小説は小さくまとまりすぎのような…。／中古PB安(紀伊国屋Bookweb)
Linda Howard	リンダ・ハワード	74	To Die For	チアガール・ブルース	○	○	チアガール～ ロマンズだと知らずに読んだ記念すべき第一作(汗)です。／初心者向きセレクトということで量産作家からも一票。しかし、突っ込みどころが多いため、真面目な読書家にはロマンス本嫌いになってしまう危険性あり。／Duncan's中古PB安／Mackenzie's中古PB安(紀伊国屋Bookweb)
		75	Open Season	パーティーガール	○	○	
		76	Cry No More	悲しみにさようなら	○	○	
		77	The Calhouns	塔の館の女たちシリーズ	○	○	
		78	Duncan's Bride	ダンカンの花嫁	—	—	
		79	MacKenzie's Mountain	マッケンジーの山	—	—	
Lisa Kleypas	リサ・クレイパス	80	Dreaming of You	あなたを夢見て	○	○	Dreaming はヒストリカルを読まない私でもぞっこん惚れた唯一の作品。In DeathシリーズのRoarkeが昔の英国にいたら？みたいな感じでしょうか。／ひそやかな～はリサの日本上陸第1作記念碑的作品だ!
		81	Sugar Daddy	夢を見ること	○	○	
		82	Worth Any Price	悲しいほどときめいて	○	○	
		83	Suddenly You	ふいにあなたが舞い降りて	○	○	
		84	Secrets of a Summer	ひそやかな初夏の夜の	○	○	
Lisa Valdez	リサ・ヴァルデス	85	Passion	パッション	○	○	官能小説かと思いきや、後半は純愛もの。
Loretta Chase	ロレッタ・チェイス	86	Lord of Scoundrels	悪の華にくちづけを	○	○	Lord of はAAR読者投票、10年トップの貴禄。
		87	Mr.Impossible	灼熱の風に抱かれて	○	○	
		88	Miss Wonderful	黄昏に待つ君を	○	○	
Lori Foster	ローリー・フォスター	89	Too Much Temptation	秘めやかな約束	○	○	
Lousa May Alcott	ルイザ・メイ・オルコット	90	Good Wives	続・愛の若草物語	○	○	
Lucy M. Montgomery	ルーシー・M・モンゴメリ	91	Anne of the Island	アンの愛情	○	○	自分の一番大切な人は誰だったのかを知るアンでした…。
Marie Force	マリー・フォース	92	Fatal Affair	(未訳)	—	○	電子出版って安いだけでは、との不信感のある方に。

Marjorie M.Liu	マージョリー・M・リュウ	93	Tiger Eye	虎の瞳がきらめく夜	○	○	パラノーマルへの入門編として推薦。キテツな作品が多いパラノーマルの中でも、比較的とっかかりやすい作品。シェイプシフターやら超能力者やらがぞろぞろ出てくるのだが、表向き「探偵社」の看板を掲げており、ちゃんと謎解きもやっているの、パラノーマルへの敷居が低いと思われる。ヒーロー・ヒロイン中心の単眼的な話ではないので、初心者にも読みやすい。
Mary Balogh	メアリ・バログ	94	Simply Love	ただ愛しくて	○	○	Simply Love 私のベスト1候補のひとつ。ただし、本当に楽しむためにはSlightlyシリーズ、Simplyシリーズの8冊を読んでもおいた方がよい。/Slightly Dangerous ヒストリカル。時代はリージェンシー。全シリーズ6冊。できれば1巻目から読んでいたきたい、ビューカッスル公爵家6人兄妹のお話。特にお勧めする本書は最終巻、長男が主人公。/Secret Pearl 不覚にも涙を流してしまった初ロマンス。/淡々とした英語が好きです。A summer シリーズじゃなしに読めます。個人的にはバログのなかで一番好き。
		95	Slightly Dangerous	(未訳)	○	○	
		96	The Secret Pearl	(今春翻訳本出版予定)	○	○	
		97	A Summer To Remember	忘れえぬ夏をささげて	○	○	
Mary Jo Putney	メアリー・J・パトニー	98	The Rake	放蕩者に魅せられて	○	○	
Nalini Singh	ナリーニ・シン	99	Slave to Sensation	黒き狩人と夜空の瞳	○	○	SFとして賞を取ったくらいすごい世界観。設定が複雑なのでそこで挫折する可能性があります、そんなことは気にせず読んじゃって平気。ワードと同じく「本能に生きる」ヒーローたちが魅力的。
Nicholas Sparks	ニコラス・スパークス	100	The Notebook	君に読む物語	○	—	男性作家ですが、恋愛小説もロマンスに含まれるとしたら…。また映画版は日本でも有名なので、入りやすいかも。
Nicole Jordan	ニコール・ジョーダン	101	To Bed A Beauty	シャンパンゴールドの妖精	○	○	
		102	Sea Swept	海辺の誓い	○	○	
Nora Roberts	ノーラ・ロバーツ	103	Happy Ever After	幸せは永遠に	○	○	Sea Swept血が繋がっていても、心が繋がっていれば家族になれる、兄弟になれる。本書が気に入ったら、シリーズの続き、Rising Ties, Inner Harbor, Chesapeake Blueもどうぞ。/ロマンス本の金字塔。ほとんど外れなし。(ヘビーなロマ本読者には刺激無?)まずは「ここから」の作者。個人的なお勧めは塔の館の女達シリーズ。ヒーローとヒロインのタイプが千差万別(年代、仕事、キャラクター他)で、幅広い層に受け入れられやすい。全5冊とちょうど良いシリーズ冊数。/Table~中古PB安
		104	Vision in White	純白の誓い	○	○	
		105	Table For Two	シヨパンにのせて	—	—	
		106	The MacGregor Brides	マクレガーの花嫁	○	○	
		107	The MacGregor Grooms	マクレガーの花婿	○	○	
		108	Nightshift	ミッドナイト・コール	○	○	
		109	Nightshade	ナイト・シェイド	○	○	

Patricia Potter	パトリア・ポッター	110 Swampfire	独立軍の花嫁	—	—	中古PB安(紀伊国屋Bookweb)
Penny Jordan	ペニー・ジョーダン	111 Love's Choice	愛の選択	—	—	復讐、拉致、シークレットベビーとてんこ盛り。／中古PB安
Rosemary Rogers	ローズマリー・ロジャース	112 Bride For A Night	秘密の花嫁	○	○	
Sherry Thomas	シェリー・トーマス	113 Not Quite a Hasband	灼けつく愛のめざめ	○	○	この作家は文が短くて本当に読みやすい。語彙も並。／Not Quiteは小説としての出来は一番では？ヒーローとヒロインの役割が通常のロマンスとは逆なところも面白い。ヒロインの人物造形が出色。ロマンス臭のない人物造形と構成の技巧(過去と現在が交互に語られる)が魅力。／Ravishing 別シリーズ2作目ですが、単体で読んでも問題はなし。若干薄いかな～と感じてしまうこのシリーズ中では一番の良作。ごく普通の二人がその普通さゆえに織りなす人間模様で読ませるところはさすが。同じく「過去現在交錯」趣向です。(残りの1作目と3作目は、設定が「ふつー」のロマンスで、この作者の良さが生きてない)(←えらそう
		114 Ravishing the Heiress	(未訳)	○	○	
Stephenie Meyer	ステファニー・メイヤー	115 Twilight Sage	トワイライト	○	—	初恋に涙したい方に。読みやすさ★3
Susan Elizabeth Phillips	スーザン・エリザベス・フィリップス	116 It Had To Be You	あなただけ見つめて	○	○	It Had アメリカン・フットボールもの。SEPのファンになってね。／シカゴスターズは完全に各巻好みが分かれます。
		117 Heaven, Texas	ロマンティック・ヘブン	○	○	
		118 Dream a Little Dream	あの夢の果てに	○	○	
Suzan Wiggs	スーザン・ウィッグス	119 First Lady	ファーストレディ	○	○	『孤島の囚人』『炎の誓約』『永遠の絆』
		120 The Chicago Fire Trilogy	シカゴトリロジー	—	○	
Suzanne Brockmann	スーザン・ Brockmann	121 Prince Joe(TDD1)	私のプリンス	○	○	初心者にはまずTDDでミリタリーロマンス入門というのが手堅い。王道中の王道であるキャットの話を推します。
Sylvia Day	シルヴィア・デイ	122 Ask For It	復讐の輪舞	○	○	
		123 The Stranger I Married	わがままな求婚者	○	○	
		124 Passion For the Game	氷と墮天使の企み	○	○	
		125 Man out of Uniform	危険な男の誘惑	○	○	
		126 Bared To You	ベアード・トゥー・ユー	○	○	

Victoria Holt	ビクトリア・ホルト	127	The Time of the Hunter's Moon	狩獵月のころ	○	—	ミステリー好きの方にも有名ですがサンリオでこれを読んだとき、ちょっと系統から外れていたのが逆に新鮮でした。／2013Jul新版発売予定
Z.A.Maxfield		128	Crossing Borders	(未訳)	○	○	m/m好きが日本では多いことを想定して、ひとつだけ入れておきました(笑)。
Linda Howard	リンダ・ハワード	129	Angel Creek	天使のせせらぎ	○	○	リンダは初期の西部ものが良いです！カウボーイにやられます。